

# 黒河内透関係文書目録

2019.10作成

国立国会図書館憲政資料室

## 黒河内透関係文書目録【凡例】

- ・〔 〕は、目録作成者による推定を示す。
- ・年月日は主に作成資料の表記に従った。
- ・ホチキス・クリップ等は適宜外した。外したか否かの区別は目録に原則として記していない。

\* 本目録は、憲政資料室が藤枝賢治氏に依頼して作成したものである。

黒河内透関係文書

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
1	伊沢多喜男書簡	伊沢多喜男	黒河内透	昭和18年1月7日	中国は大国にして数千年の歴史を有し文化・経綸で尊重すべきもの多し、汪兆銘の動向・来邦、いよ子・黒河内家への気遣	墨書		黒河内は中国居住	1通	封筒、1枚
2	伊沢多喜男書簡	伊沢多喜男	黒河内透	昭和18年9月6日	黒河内家への心遣い、戦局切迫へは一信一心捨己奉公の精神で、倒閣運動批判、漢民族との提携協力の大切さ	墨書		癸未に作成。黒河内は中国居住。	1通	封筒、1枚
3	伊沢多喜男書簡	伊沢多喜男	黒河内透	[昭和19年]1月13日	黒河内を事務打合のため南京から帰京させる旨大東亜省より打電されたことに関して、娘伊予子と良孫預りに心配無用	墨書		癸未に作成。黒河内は南京居住。伊沢は数え76歳。	1通	封筒、1枚
4	伊沢多喜男書簡	伊沢多喜男	黒河内いよ子	昭和19年1月13日	別紙南京より上京中の某氏に託し黒河内に届けしられ度候	墨書		「いよ」宛	1通	封筒、1枚
5	黒河内太門書簡	黒河内太門	黒河内いよ子	昭和20年2月2日	近況報告・子供保険料の儀	墨書		作成者は上伊那郡美和村の保険会社代理店主	1通	封筒、1枚
6	黒河内太門書簡	黒河内太門	黒河内いよ子	昭和20年2月15日	食糧不足・子供用下駄の送付・伊沢多喜男の病気	墨書			1通	封筒、1枚
7	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子・まり子	康德5(昭和13)年12月5日	奉天で作成。病気は治ったが体が疲れる。	ペン		宛先は黒河内の娘。絵葉書。	1通	
8	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内いよ子・りん子・まり子	昭和17年11月29日	船で朝鮮釜山に到着	ペン		絵葉書	1通	
9	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子	康德9(昭和17)年12月1日	汽車遅延により奉天滞在、これから大連へ行く	ペン		絵葉書	1通	
10	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内いよ子	康德9(昭和17)年12月4日	旅行は疲れる、伊沢の挨拶。裏面は子供向けのカナ文。	ペン		新京国都ホテルで作成。絵葉書。	1通	
11	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子・まり子	民国31(昭和17)年12月7日	北京滞在。中華料理で満腹、戦跡・トーチカが多数存在。	ペン		絵葉書	1通	
12	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子	[昭和17年カ]12月	上海報告。クリスマスの装飾、高層建築。共同租界(宿泊場所)は日本人が大勢。	ペン		絵葉書	1通	
13	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子・まり子	民国32(昭和18)年2月13日	山崎さんが帰るので子供靴を依頼、昨日毛糸・エプロン・足袋を送付、南京は春のように。	ペン		絵葉書	1通	
14	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子・まり子	昭和18年3月22日	上海は今桜が咲きそう、今日は靴下を送る	ペン		上海バンドの絵。絵葉書。	1通	

黒河内透関係文書

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
15	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子	[昭和18年]5月23日	徐州へは陥落5年目に行った、連雲港は塩が沢山採れる	ペン		中国連雲港で作成。絵葉書。	1通	
16	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内いよ子	[昭和18年カ]5月31日	中国済南(「新しい都市」)で作成。青島のみならず、何処へ行っても兵隊さんの御蔭。	ペン		昭和16～20年の海軍記念日(27日)に筆記。年月日は消印日。絵葉書。	1通	
17	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内りん子	[昭和18年カ]	山崎さんが靴を持っていった、今度は土産無し	ペン		上海蘇州河口の写真。絵葉書。	1通	
18	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内いよ子	昭和19年9月2日	札幌の様子	ペン		宛先は軽井沢の伊沢家。絵葉書。	1通	
19	黒河内透書簡	黒河内透	黒河内いよ子	[昭和19年]10月25日	北海道の秋ほど美しいものはない	ペン		宛先は軽井沢の伊沢家。絵葉書。	1通	
20	履歴書	黒河内透		[昭和22年以降]	官僚時代の職歴を列挙。昭和4年11月農林省入省、22年3月26日退職。	謄写(タイプ)			1綴	
21	略歴	黒河内透			農林省入省から土地調整委員会在職までの職歴	電子式複写		黒河内の父は太門・兄は郡司、いよの父は多喜男	1枚	
22	婚姻届	黒河内透・伊沢いよ			婚姻届・親類書(黒河内家親類一覧)・伊沢家側書類2枚	謄写・墨書		黒河内の父は太門・兄は郡司、いよの父は多喜男	4枚	封筒「婚姻届」、1枚
23	[観菊会招待状]	湯浅倉平(宮内大臣)	黒河内透	昭和10年10月25日	11月5日新宿御苑で催行の観菊会。招待状・注意書。	印刷[活版]			1部	封筒、1枚
24	辞令(任産業組合事務官 叙高等官七等)	斎藤実(内閣総理大臣)	黒河内透	昭和7年7月7日		墨書			1枚	
25	位記(叙正七位)	湯浅倉平(宮内大臣)	黒河内透	昭和8年7月15日		墨書			1枚	
26	辞令(万国農事協会第14回総会(於ローマ)に委員として参列)	内閣	黒河内透	昭和13年4月22日		墨書			1枚	
27	位記(叙正五位)	松平恒雄(宮内大臣)	黒河内透	昭和19年9月1日		墨書			1枚	
28	[委嘱状]	大蔵省	黒河内透	昭和20年12月3日	特別調査委員会委員を委嘱	墨書	大蔵省 罫紙		1枚	

黒河内透関係文書

請求 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料
29	[訃報 黒河内透]	[朝日新聞社]		[平成6年7月]		電子式複写		新聞記事。没日は7月2日。	1枚	
30	伊沢多喜男伝修補の件				伊沢伝修補に関する黒河内透夫妻書簡(伊沢家等宛)の写と別紙(青木一男の御教示)	電子式複写			1綴	
31	贈従五位 色川三中翁略伝	湯本武比古			家系及び家業、苦学及び勤業、蔵書、門人及び交友、著書他	印刷[活版]		色川は伊能忠敬従兄弟・伊沢多喜男夫人の祖父	1冊	
32	昭和四十六年度文谷会(戦后第四回)報告書			昭和46年5月30日	出席者名・世代別出席者数	タイプ		伊沢家からの出席者が多い。もと39と同封。	2枚	封筒、1枚
33	[文谷会]	池田昇		昭和48年4月30日	支払を纏めたところ予定より超過、高遠	ペン		作成者は長野県高遠居住	3枚	(1)写真、5枚/(2)封筒、1枚
34	湖底のふるさと	黒河内孟		昭和47年12月31日	美和ダムによって沈んだ黒河内の歴史。共有林の記述あり。黒河内家文書目録が巻末にあり。	写真		共有林については黒河内郡司(透の兄)遺稿	1枚	
35	写真				伊沢多喜男夫妻	写真			1枚	
36	写真				伊沢多喜男と妻子	写真			2枚	
37	写真				伊沢多喜男と家族を中心にした集合写真	写真			1枚	
38	写真				黒河内透夫妻や伊沢家を含む集合写真。伊那(高遠カ)で桜を背景に写す。	写真			1枚	
39	写真(昭和四十六年年度文谷会)			昭和46年5月30日		写真		会席の様子。もと32と同封。	6枚	
40	写真					写真			3枚	